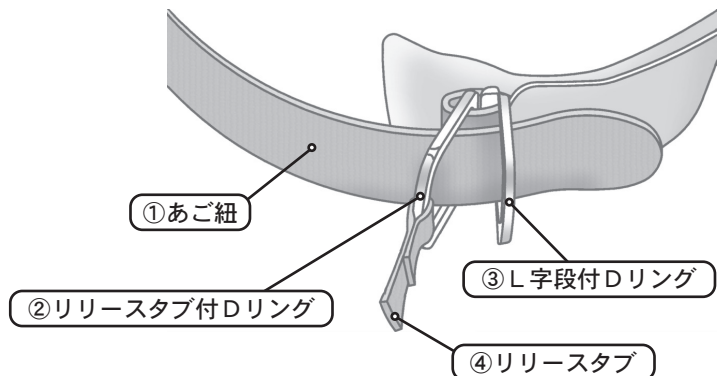


1 あご紐の取り扱い方法

ヘルメットを使用する際、あご紐を正しく締めていなければ、万一の際に安全装備としての機能を十分に発揮することができません。下記のおご紐の締め方を良くお読みになり、あご紐を正しくご理解いただきますようお願いいたします。

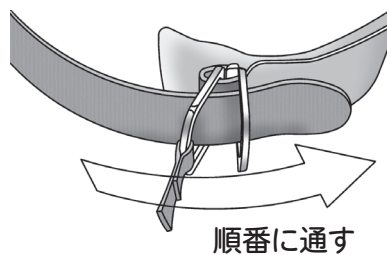
あご紐各部の名称



あご紐の正しい締め方

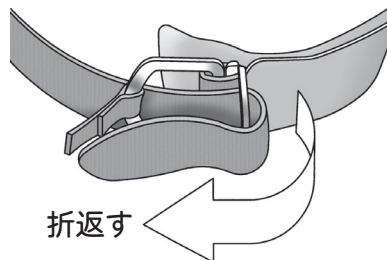
1. あご紐を二つのDリングに通す

最初に『①あご紐』を、ねじれさせないように注意して、『②リリースタブ付Dリング』→『③L字段付Dリング』の順に通します。



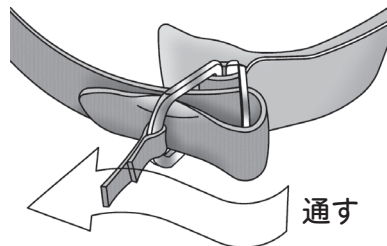
2. 二つ目のDリングで折り返す

二つのDリングにあご紐を通したら、あご紐を右図のように折り返します。



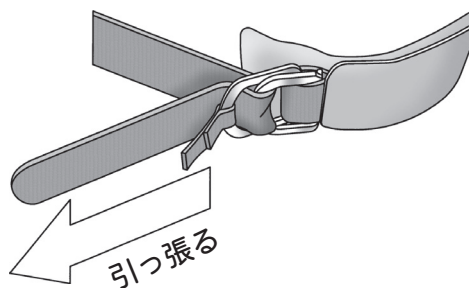
3. あご紐を一つ目のDリングに通す

あご紐の先端を『②リリースタブ付Dリング』の内に、再度通します。この時にも、あご紐をねじれさせないよう、ご注意ください。



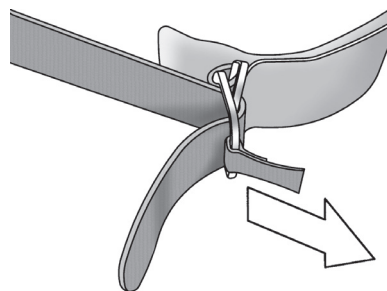
4. あご紐を引っ張り、締め具合を調節

あご紐を矢印の方向に引っ張ると、あご紐の装着が完了します。あご紐の引っ張り加減で、あご紐の締め具合が自由に調節できますが、あご紐の『きつ過ぎ』、『緩過ぎ』にはご注意ください。



5. あご紐の緩め方

あご紐を緩める際に便利な、『④リリースタブ』が採用されています。リリースタブをつまみ、矢印の方向にグイッと引っ張ると、あご紐を楽に緩めることができます。



危険

ヘルメットのおご紐を正しく締めていない場合、衝突時におご紐が緩んでヘルメットが脱落し、死亡または重傷を負う危険性があります。

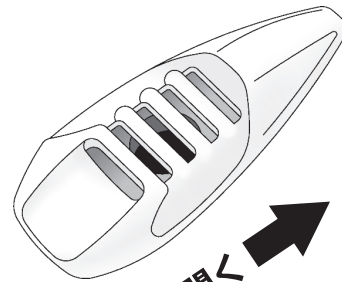


ドライビングスーツ襟元のマジックテープにあご紐が接触すると、毛羽立ちが生じてあご紐を痛める原因になります。

2 ベントスリットの操作方法

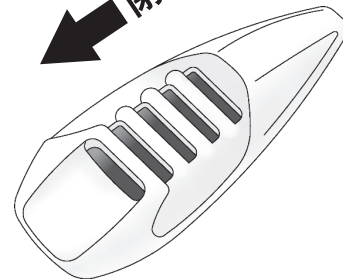
シャッターの開き方

ベントスリットのボディー全体を、ヘルメットの前方に向かってスライドさせるとシャッターが開きます。



シャッターの閉じ方

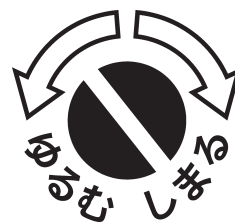
ベントスリットのボディー全体を、ヘルメットの後方に向かってスライドさせるとシャッターが閉じます。



3 GP-5ピークの着脱

GP-5ピークの取り外し

GP-5ピークの4本のネジを、十円硬貨などで左に回すと取り外すことができます。



GP-5ピークの取り付け

GP-5ピークの4本のネジを、十円硬貨などで左に回すと取り付けすることができます。

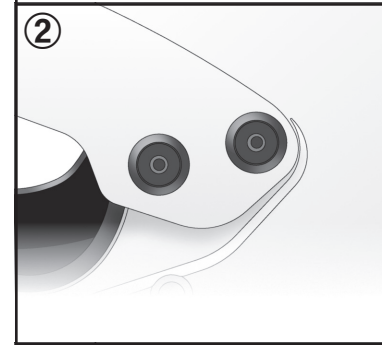
① GP-5ピークの取り付け

GP-5ピークに開けられた孔を、ヘルメットのネジ孔にあてがいます。



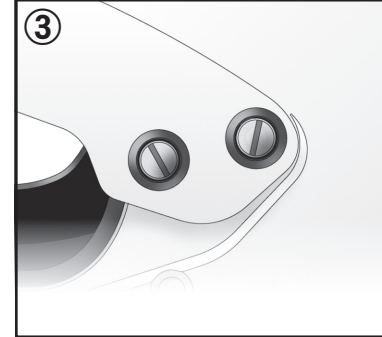
② ワッシャーをセット

ワッシャーを、GP-5ピークの孔とヘルメットのネジ孔とが合致するようにあてがいます。



③ ネジを取り付ける

ネジをワッシャーの孔に差し込み、締め付けます。ネジは最初は指で回し、ネジ穴にある程度入ってから十円硬貨などで回してください。締め付けは、GP-5ピークが動かせる程度で一旦止めます。



④ 角度を調節する

ヘルメットをかぶり、GP-5ピークを好みの角度に調節してヘルメットを脱ぎ、4本のネジを締め付けてください。

(ネジの締め忘れ、締めすぎにご注意!)



ドライバーなどの工具でネジを締め付けると、ネジ自体やヘルメット側のネジ山を破損させる原因となります。ネジの締め付けには十円硬貨などをご使用ください。

お手入れ方法

中性タイプの台所用洗剤を適量の水で薄め、柔らかい布にふくませてからGP-5ピークやサンバイザーの汚れを拭き取ります。

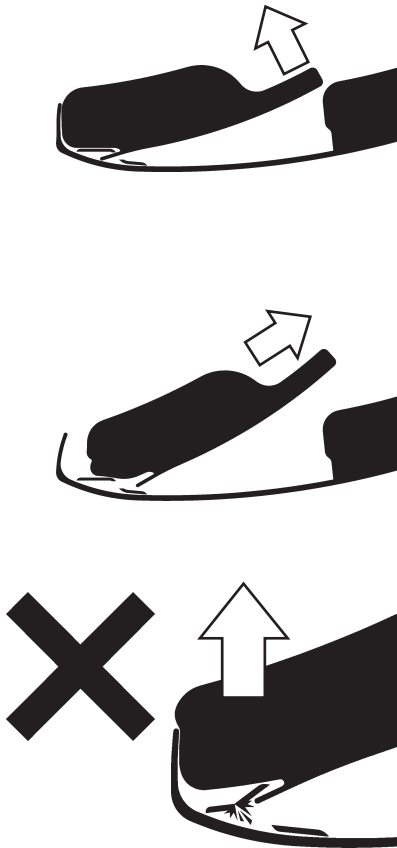
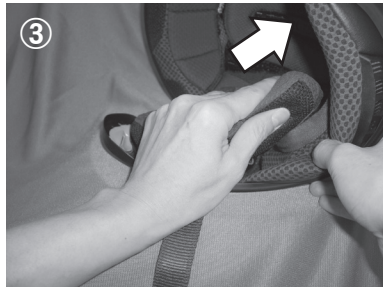
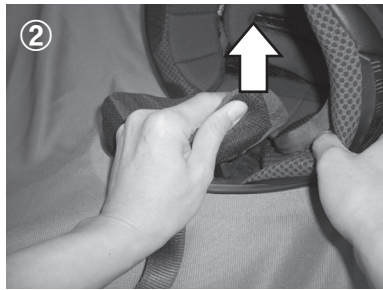


お手入れに、アルコールを含むガラスクリーナーやシンナー系の溶剤、ガソリンなどを使用すると、GP-5ピークやサンバイザーの素材が侵されますので絶対に使用しないでください。

4 GP-J3イヤークップの着脱

イヤークップの取り外し

イヤークップの後方をしっかりと掴み、持ち上げます。後方が外れたらイヤークップを斜め後方にスライドさせて抜き取ります。



イヤークップのフックがヘルメット側の受け(キャッチ)に入ったままの状態でも無理に持ち上げると、キャッチを破損させる場合があります。

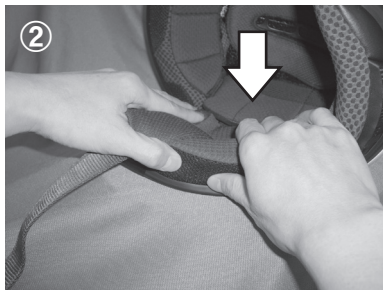
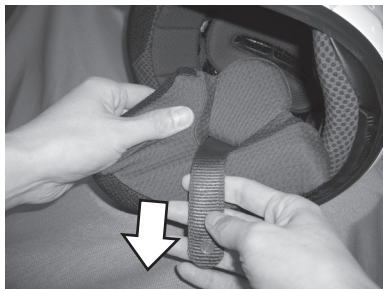


イヤークップの取り付け

■イヤークップ裏の表示ラベルで左右を確認し、取り付けを行う側のイヤークップの中央の穴に予めあご紐を通しておきます。

①イヤークップ前方のツメをヘルメット側に設けられた【キャッチ】のスリットに、奥まで差し込みます。

②次に、イヤークップ後方をヘルメット側へ押し付けます。最後に、あご紐を引っ張って弛みを取り除いてください。



イヤークップ取り付け後、前方を持ち上げてもイヤークップがヘルメットから脱落しないことを確認してください。



危険

イヤークップ中央の穴にあご紐を通さない状態で取り付けると、あご紐の機能が損なわれて危険です。また、イヤークップ未装着でヘルメットをかぶるのは危険です。

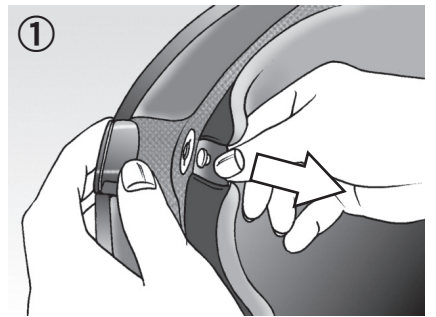
5 GP-J3システム内装の着脱

システム内装の外し方

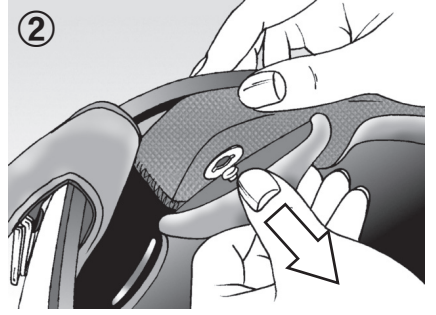
システム内装は、四つのフックで取り付けられています。

それぞれのフックのなるべく近くを持ち、ヘルメットの中心に向けて引っ張ると取り外すことができます。

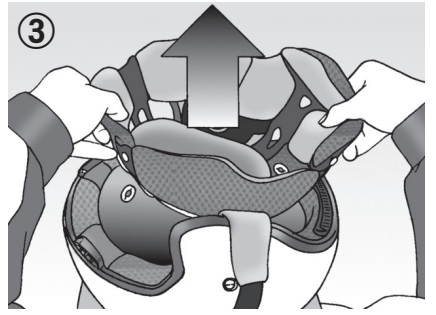
四つのフックを外し終わったら、内装をヘルメット内より取り出してください。



前方の二つのフックを外す。



後方の二つのフックを外す。



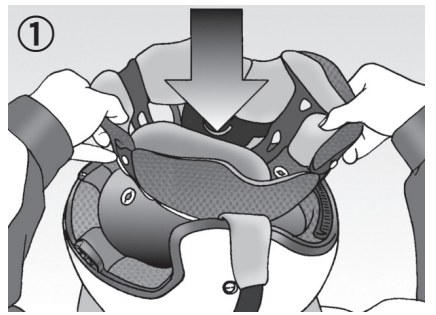
内装を取り出す。

システム内装の付け方

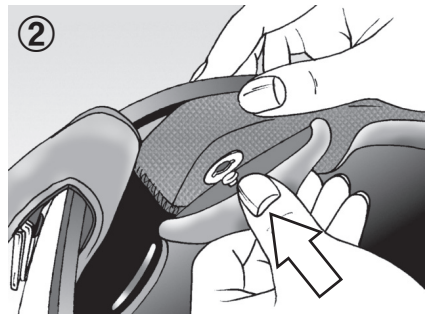
システム内装の前後、上下を確認してヘルメット内に入れてください。

そして、システム内装のそれぞれのフックの位置を合わせて押し込みます。

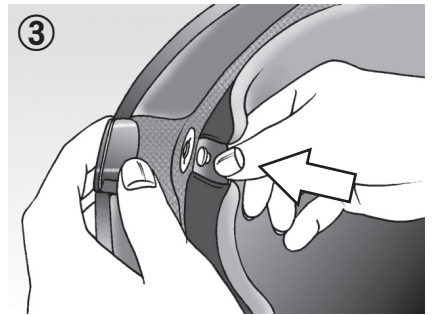
全てのフックの取り付けが終了したら、内装が歪んでいないかを確認してください。



内装を入れる。



後方の二つのフックを留める。



前方の二つのフックを留める。



フック及び内装枠の破損防止のため、全てのフックを外してから内装を取り出してください。また、マジックテープの付いた乗用手袋をヘルメット内に入れると、マジックテープがヘルメット内装を傷めたり、内装に貼り付いてしまう場合がありますのでご注意ください。

6 ヘルメットのお手入れ方法

ヘルメットを構成している部品にはGP-5ピーク、シャッター等の「樹脂成型品」、衝撃吸収ライナーの「発泡スチロール」、内装材の「発泡ウレタン」及び内装生地「化学合成繊維」等があります。これらの材料はシンナー系の溶剤、ガソリン等に触れると素材が侵され、本来の機能を損ない、ヘルメットの安全装備としての性能を維持できなくなります。このようなヘルメットのお手入れに不適な溶剤等の使用はおやめください。

お手入れに、これらの液体は使用厳禁です!!

シンナー系の各種溶剤・ガソリン・軽油・灯油ベンジン・ナフサ燃料・アルコール・エーテル・アルコールを含む市販のクリーナー
(ガラスクリーナー等)

ヘルメット表面のお手入れ方法

ヘルメットの外側は、薄めた食器洗い用中性洗剤に浸した柔らかい布で、表面の汚れを拭き取ってください。

注意!

樹脂成型パーツのクリーニングを行う際に、ガラスクリーナーやシンナー系の溶剤、ガソリン等をご使用になると、塗装面や素材が侵食され、破損する恐れがあるので使用しないでください。

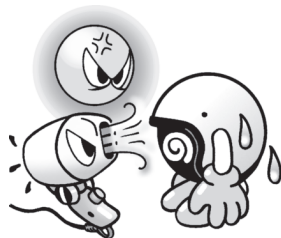


難燃性生地内装のお手入れ方法

当ヘルメットに使用されている「難燃性生地」は非常にデリケートな素材なので、ザブザブと水で洗う事ができません。内装のお手入れには、中性洗剤を少量入れた水に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れをふきとり、その後、乾いた柔らかい布で水気をふきとってください。また、乾燥は風通しの良い日陰で行ってください。

危険!

ヘルメット乾燥の際に、ドライヤー等で50℃以上の熱を加えたり、ヘルメットを真夏の車両内部に長時間放置したり、直射日光にさらし続けると、ヘルメット内の衝撃吸収ライナーが熱や太陽光に含まれる紫外線により変形、変質し衝撃吸収性が失われてしまいますのでご注意ください。



GP-5ピークについて

ヘルメットにGP-5ピークを取り付けた場合、視野が狭くなる場合がありますので、その点に留意してご使用ください。また、GP-5ピークに取り付けられたサンバイザーは日差しを緩和するものです。飛来する石や割れたガラス、横転や衝突時の衝撃からドライバーの顔を保護する機能はありません。また、サンバイザーは安全性のために外し難くなっています、サンバイザーを無理に外すとGP-5ピーク側の取り付け具を破損させるおそれがあります。

M6ターミナルについて

M6ターミナルとは、FIA規格(FIA 8858-2010)に定められたFHRアンカーを取り付けるための接続ターミナルです。FHRアンカーをヘルメットに取り付ける際には、M6ターミナルステッカー(右写真)を剥がしてください。



FHRアンカー

当ヘルメットに、FHRアンカーは付属していません。



オプションパーツ		注文番号
GP-J3イヤークップ	15mm	063939
	20mm	063940
	25mm	063941
	30mm	063942
GP-J3システム内装	II-10mm	073930
	II-7mm	073931
	III-10mm	073933
	III-7mm	073934
	IV-7mm	073937
	V-7mm	073927
	V-5mm	073928
GP-5ピーク	白	091320
	黒	091329
GP-5ピークネジセット		112394
ベントスリット	白	102350
	黒	102329

アライヘルメットではヘルメットやパーツ類のお客様への直接販売を行っていません。お客様のお近くの専門洋品店にてご注文及びご購入ください。オプションパーツの価格につきましては、アライ製品のカatalogやアライヘルメットのホームページをご参照ください。尚、通信料はお客様のご負担となりますので、予めご了承ください。